

地域の労働参加率を大幅に向上させよう  
- 企業は85歳過ぎまで働ける職場づくりを -

開倫塾  
塾長 林明夫

超円高、超消費不況、超高齢化、国と地方の超借金体質を嘆いても時間はどんどん過ぎるだけだ。社会が企業経営者に期待するのは、どんなことをしても企業や事業所を存続すること、具体的には雇用の維持だ。

これに加えて、国や自治体の財政破綻を回避するために、団塊の世代が75歳を迎える前に、企業は85歳過ぎまで働ける職場づくりを為し遂げ、地域の労働参加率を大幅に押し上げておく必要がある。知恵を出し合い、がんばろうではないか。

- 12月18日記 -